

2024/2/5

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(1月29日～2月2日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,338.5	1,339.0	1,320.7	1,322.6	▲13.7
JPY/KRW	9.0256	9.0912	9.0172	9.0292	▲0.015
KOSPI	2,490.93	2,615.34	2,483.81	2,615.31	+136.75

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は徐々に上値を切り下げていく展開。週初1,338.5ウォンでオープン後、FOMCを控え様子見ムード根強く小幅な推移。29日海外時間に米財務省が発表した第1四半期の連邦政府の借入額が予想比少なかったことを受け米金利が低下。ドルは下落した。月末31日は輸入企業の決済需要もあり、ややドル買いとなるも、FOMCを通過すると、米金利が低下基調で推移したことからドル/ウォンは下落。2月1日、2日は株式市場への海外投資家からの資金流入が続いたことがウォン買いをサポート。結局ドル/ウォンは先週末比▲13.7ウォンの1,322.6ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移を予想。先週末の米雇用統計は予想比大幅に上振れ、米雇用情勢の底堅さを印象付けた。NDFレートを勘案すると、週初のドル/ウォンは1,330ウォン台後半でオープンすると見られ、1,340ウォン台をトライする流れとなろう。米早期利下げ期待が後退する中、ドル/ウォンはその後も底堅い推移が継続すると想定。一方で、先週は米経済やハイテク企業への良好なセンチメントから海外投資家らによる韓国株式市場への資金流入が観測された。今週も同様の動きが継続すれば、上値を押さえる要因となろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1320 ~ 1350	8.90 ~ 9.20	146.0 ~ 149.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 5日(月) 米 1月 サービス業PMI 確報値
- 欧 1月 サービス業PMI 確報値
- 米 1月 ISM非製造業景況指数
- 中 1月 総合PMI
- 中 1月 サービス業PMI
- 7日(水) 韓 12月 国際収支
- 8日(木) 米 2月 失業保険新規申請者数
- 中 1月 PPI
- 中 1月 CPI
- 日 12月 国際収支

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。